

NTT DATA
Trusted Global Innovator

NTTデータが目指すグリーンイノベーション ～社会をつないで新たな価値を生む～

2022年10月

株式会社NTTデータ コーポレート統括本部 サステナビリティ経営推進部 グリーンイノベーション推進室
下垣 徹

1

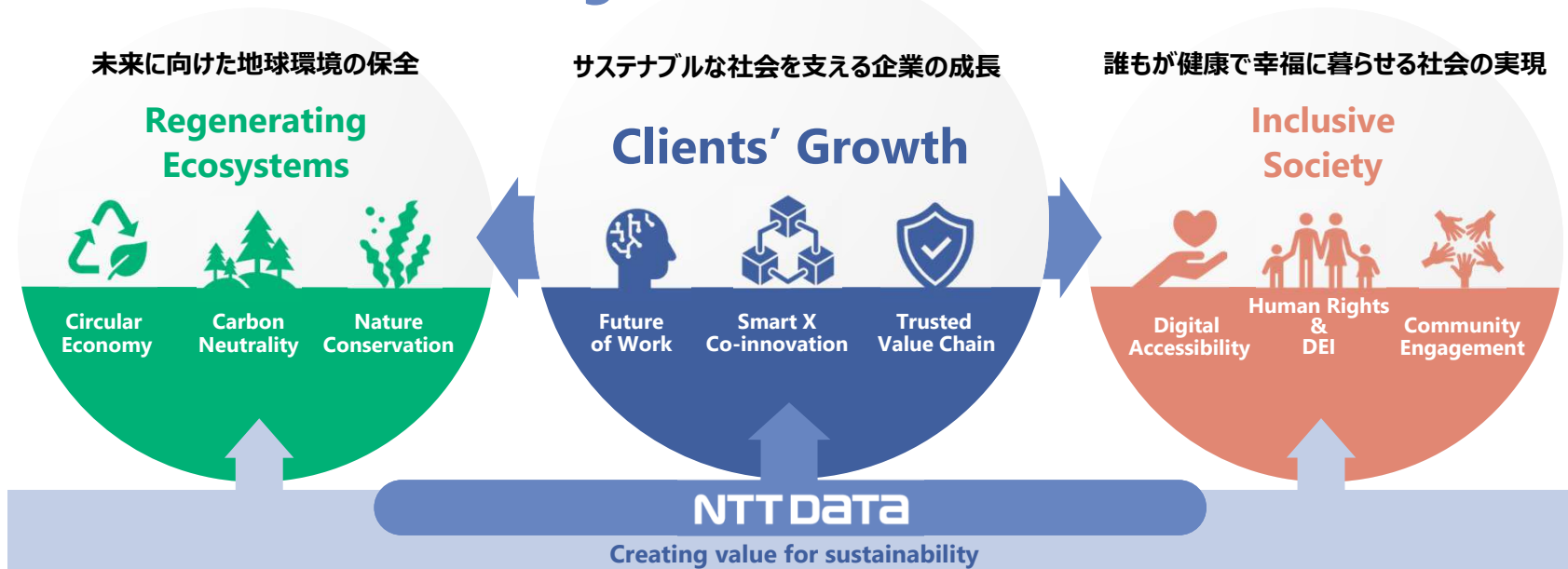
NTTデータにとってのサステナビリティ



NTTデータのサステナビリティ経営

サステナブルな社会の実現に向けて、事業活動と企業活動により、
社会課題の解決・地球環境への貢献に取り組むことで、お客様とともに成長していく

Realizing a Sustainable Future



2

NTTデータが取り組む脱炭素化



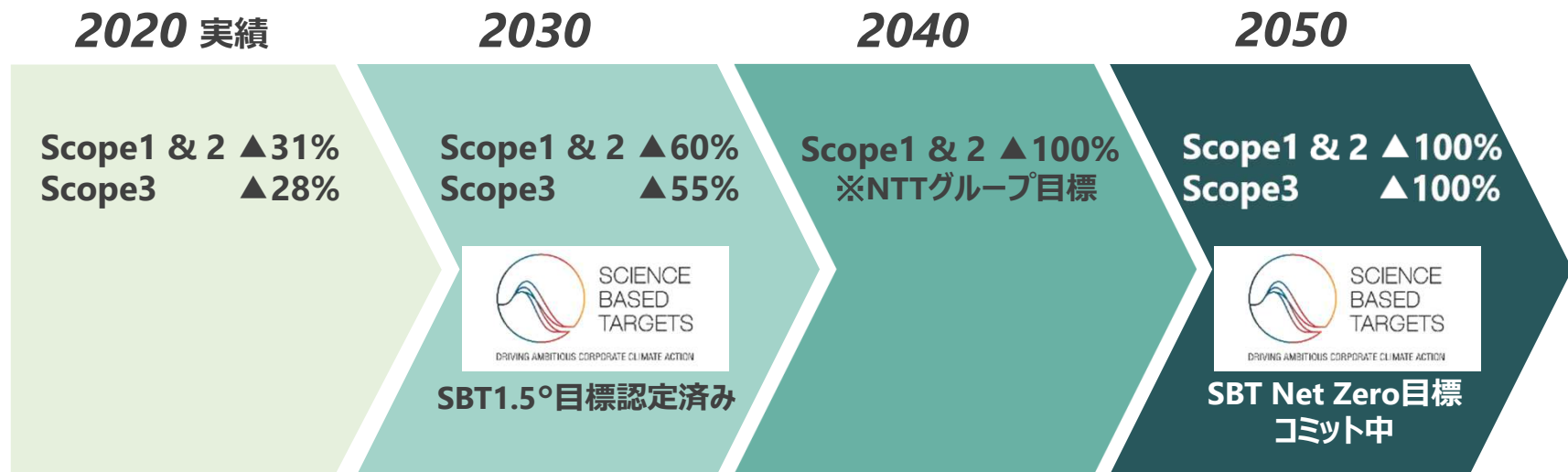
グリーンイノベーション推進室

環境課題に関する専任組織である**グリーンイノベーション推進室**が、
自社のCO2排出量削減、お客様・社会全体に向けたグリーンイノベーション拡大を推進する



脱炭素化目標

NTTグループの一員としてNTTグループの目標と整合させながら、
グローバル水準の高い目標 (Science Based Targets) を設定している



※基準年はすべて2016年

5つの重点領域

NTTデータはお客様、業界、さらには社会全体のCO2削減に向けて5つの重点領域に取り組んでいる
本日は**様々な業界の脱炭素化**に関わるグリーンコンサルを中心にNTTデータの取り組みを紹介する



液浸冷却, AI・IoTなど
先端技術の活用



再エネ導入から創エ
ネまで対策を推進



戦略策定から情報
開示までサポート



ソフトウェア開発の
CO₂排出量ものさし



業界横断でサプライ
チェーンをリンク

3

NTTデータの取り組み



削減に関する取り組み事例 | Green Data Center

自社の脱炭素化のみならず、お客様へグリーンなITサービスを提供する取り組みを実施。

三鷹データセンターEAST

建物全体を冷却装置としたデザイン
自然エネルギーを最大限活用することで
エネルギー使用量を削減



室内環境/消費電力の可視化

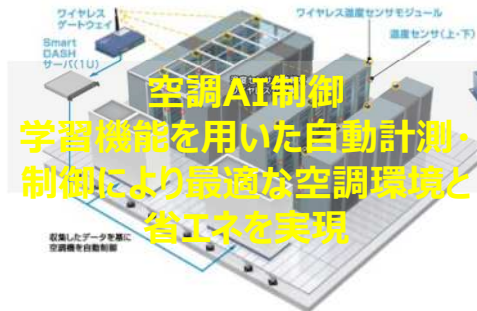
サーバ室環境の温度分布・電流値を見える化
ラック単位での消費電力の見える化を通じ、グリーン電力証書付きラックやIaaSの提供

ESG

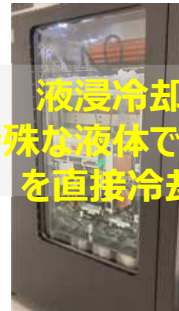


空調AI制御/液浸冷却 等

先進的な技術を積極的に採用して
エネルギー使用量を削減



液浸冷却
特殊な液体で機器
を直接冷却



グリーンコンサルティングサービス

官民間問わず様々な業界のお客様に対して、
ITサービスにとどまらない様々なコンサルティングサービスをご提供

1 ワンストップサービス

環境分析・戦略策定～実行支援
までを一貫してサポート。開示の
みならず削減やオフセットまでも
ご相談可能。

2 デジタル化を支援

システム会社として蓄積した
デジタル技術を活用して、実行
支援におけるシステム化/定常化
まで柔軟にご提案。

3 豊富な実績

グリーン分野において、30年以
上の経験を活かしたコンサルティ
ング。TCFD開示支援においては
100件以上の実績。



NTTデータは気候変動対応の実績が認められたCDPのゴールド認定パートナーです。

<https://www.nttdata.com/jp/ja/news/release/2022/030101/>

TCFD開示支援コンサルティングサービスを提供

グリーンコンサルティングや排出量可視化のノウハウ・実績を活かして、
TCFD開示対応をコンサルティングからシステム開発まで**ワンストップ**で支援



お客さま自身の
持続的な
TCFD開示対応

コンサルティングサービス

- TCFD開示項目やCO2排出量算定・削減の支援
- 勉強会や経営層へのレクチャー
- 運営組織体制の構築支援
- お客さまの自律的な取り組みの支援 …etc.

一貫したサポート

豊富な実績

TCFD開示対応を
ワンストップで支援

デジタル化のご提案

- 温室効果ガス排出量可視化プラットフォーム
- 最終製品別の CFP管理基盤ソリューション
- …etc.

効率化・定常化を支援

実際の削減に繋げるための「可視化レベル」

NTTデータはこの課題に対して、**独自に5段階の可視化レベルを定義**している
可視化レベルを踏まえたメソッドにもとづき、効果・実現性を考慮してコンサルティングサービスを提供する



可視化ニーズの全体像

1

企業全体の排出量管理

自社の排出量を市場に開示するため

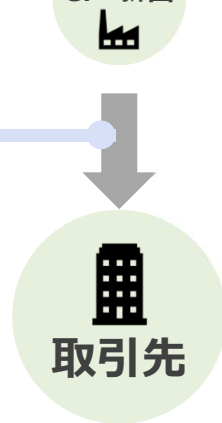


https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply_chain/gvc/supply_chain.html



企業価値向上

企業活動によるGHG排出

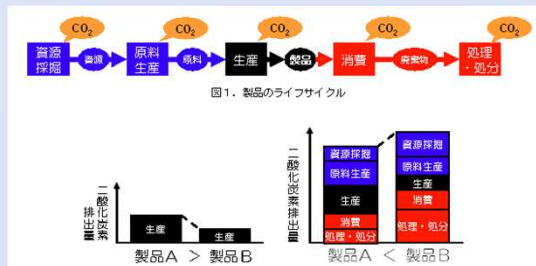


製品の競争力強化

2

製品・サービスの排出量管理

自社製品の排出量を取引先に提示するため



<https://www-cycle.nies.go.jp/magazine/mame/20070702.htm>

可視化レベルを前提としたGHG排出量可視化ソリューション C-Turtle™

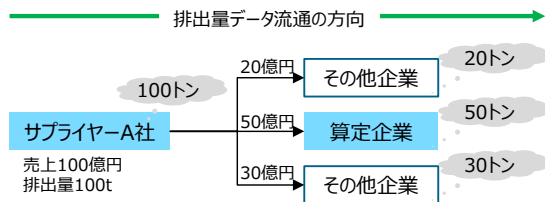
可視化レベルをふまえて、個社の削減努力を反映できるソリューション
GHG排出量可視化プラットフォームも提供している



日本国内唯一の
包括ライセンス契約



削減努力をつなげる総排出量配分方式



仮にA社の排出量が半分になれば取引先の排出量も半分に！

特徴1 実績のあるメソッドをクイックに提供

- お客様環境の中で取得できる活動量を調査し、適切な算出ロジックをすぐに判定
- 算出が難しいScope3のすべてのカテゴリについて算定することで、TCFD開示にも対応可能

特徴2 自動で排出量計算を行う可視化プラットフォーム

- 活動量から排出量自動計算を行うSaaSプラットフォームを提供。活動量取得と排出量計算を分離することでレガシー化を回避
- 複雑を極めたエクセルによる計算から脱却し属人性を排除するとともに、排出原単位も自動で最新化することで排出量計算業務から社員を解放

特徴3 算定はできたが減らせないを解決する「削減可能なScope3算出方式」

- Scope3 カテゴリ1（調達）/カテゴリ2（資本財）の算出にサプライヤー別排出原単位による総排出量配分方式を採用することが可能（従来方式も併用可）。他社の削減努力を自社排出量に反映できるこの方式で、削減可能なScope3を算出
- サプライヤー別排出原単位はCDPとのライセンス契約により保持しているデータより、NTTデータにて最新の値を算出し、PF上で管理

地域特性を最大限に活用した脱炭素化

さらに脱炭素化のすそ野を広げていくには、

地域特有のリソースを活かした「地産地消の脱炭素化」も重要

ブルーカーボンの実証実験

- 排出量算定における基準づくりの一環として、海そうの一種「アマモ」のCO2吸収量を測定
- 上天草市、熊本県水産研究センターと連携
- 実施内容：

生育場所の特定

生育面積の測定

サンプル重量の測定

サンプルCO2吸収量の算定



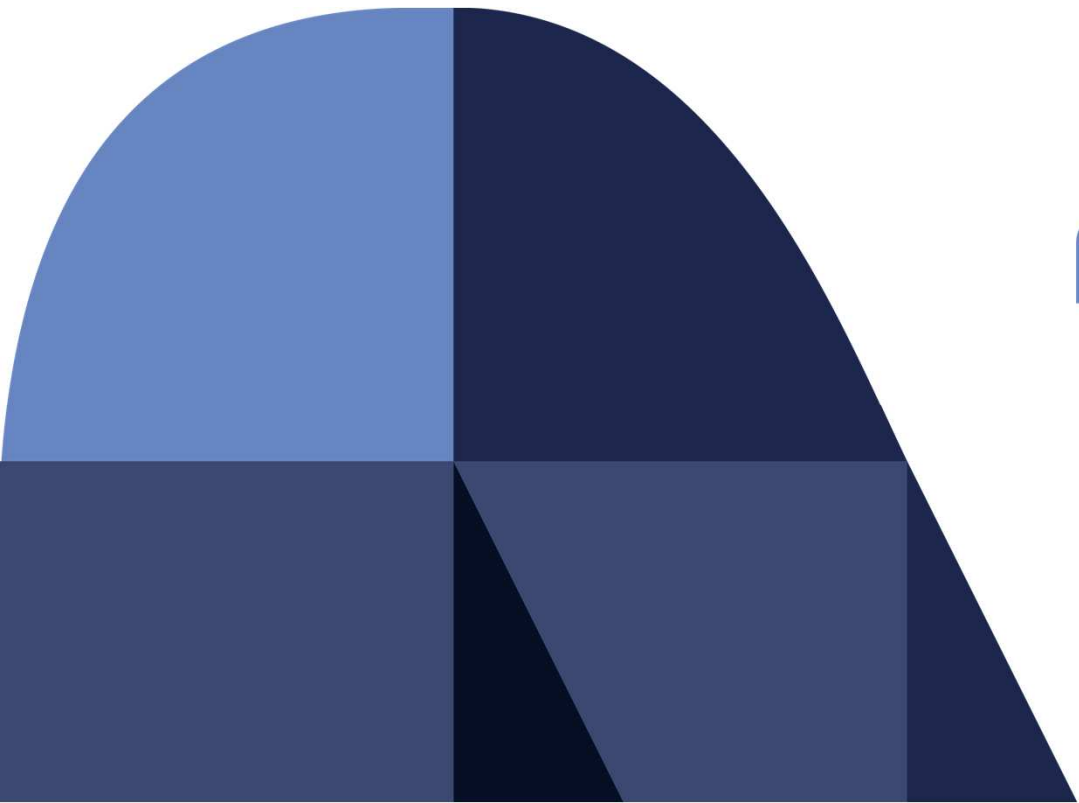
<https://www.nttdata.com/jp/ja/news/release/2022/041400/>

地域資源由来の電力活用

- 当社BPOセンターに、地域由来の木質ペレット・太陽光・風力を用いた再生可能エネルギーを導入
- 沖縄県や地域企業と連携



<https://www.nttdata.com/jp/ja/news/release/2022/042700/>



NTT DATA
Trusted Global Innovator

【ご参考】これまでのニュースリリース/お知らせ



豊洲センタービル・同アネックスへ
再生エネ100%導入開始
(2022/3/16)

ANSER/CAFIS/OpenCanvasへ
再生エネ100%導入開始
(2022/4/14)

データセンターの
液浸冷却システムを構築
(2022/6/6)

室内環境のリアルタイム可視
化システムGreen DC energy
management™(2022/7/29)



分散型エネルギーの情報
流通基盤を構築開始
(2022/1/28)

海そらのCO2吸収量を
算定する実証事業を実施
(2022/4/14)

沖縄IT津梁パーク(当社居住
部分)のカーボンニュートラル化
(2022/4/27)

分散型エネルギー情報の
実証実験を開始
(2022/5/31)



グリーンコンサルティング
サービス提供開始
(2022/1/14)

三菱重工と連携した
コンサルティング提供開始
(2022/3/17)

日本初の「CDPゴールド
認定パートナー」に認定
(2022/3/1)

旭化成と製品別CFP管理基
盤を共同開発(2022/4/20)
神奈川県など「地域脱炭素
プラットフォーム」設立
(2022/4/26)

ESG経営を促進するDX支援
サービス：ServiceNow
(2022/6/29)

TCFD開示支援コンサルティ
ングサービスを提供(2022/7/27)



Green Software
Foundation (GSF) 加盟
(2021/9/16)

GSF「Software Carbon
Intensity α版」策定
(2021/12/16)

英国NGO CDPにて世界
9社の変革事例として掲載
(2022/1/20)

GSF Global Summit
TOKYO を開催
(2022/5/25)

非営利団体
「ESTAINIUM」を設立
(2022/6/7)



温室効果ガス排出量可視化
プラットフォーム提供開始
(2022/2/21)

調達活動で温室効果ガス削
減の取り組み強化
(2022/2/28)

CDPサプライチェーンプログラムに
プレミアムメンバーとして参加
(2022/4/1)

データ流通プラットフォームの
実現に向けた共同開発
(2022/4/27)

グローバルデータ連携基盤
アーキテクチャに関するWP
(2022/5/31)

CDP保有のデータを活用した
温室効果ガス排出量可視化
サービスを開始(2022/8/30)